

23年度 学校教育方針

校訓： 「象頭のごとく」

学校教育目標 「自ら学び たくましく 共に生きる生徒」

- 自学できる生徒
- 自省できる生徒
- 他者を思いやることのできる生徒

経営方針

- ・「事実」からスタートする。(S-T-P-Dサイクルを基盤として)
- ・「具体」を追求する。
- ・「ミーティング」を大切にする。

教育方針

- ・「事実」(情報)をとらえ、生徒の力を引き出す教育
- ・自己変革をめざし、自分を高めることに価値を置く教育
- ・人間性をとらえ、人格陶冶をめざす教育
- ・自然を愛し、いのちを尊ぶ精神と、人権意識を高める教育
- ・「先行投資」型の教育

重点事項・・・まちづくり科との関連を図りながら

- ・学習習慣・生活習慣を定着させる。
- ・部活動での礼法を重んじる。
- ・ボランティア精神を涵養する。
- ・地域に貢献できる人材やリーダーを育成する。
- ・情報を発信し、様々な外部機関等々との連携を図る。

* 学校教育目標の具体

教育目標	目指す生徒像	到達目標 (目標とする生徒の姿) (自己評価・相互評価・教師評価をもとに)
自ら 学 び	自学できる生徒	1 学習準備をきちんと整え、朝学習や授業に取り組む生徒
		2 集中して話を聞く生徒
		3 自分の力で考え、意見を述べる生徒 (です。ます。)
		4 家庭学習の習慣が身についている生徒
		5 学習内容の基礎が定着している生徒
たく ま し く	自省できる生徒	1 健康で、安全に活動できる生徒
		2 時間を守り、規則正しい生活ができる生徒
		3 困難なことにも、粘り強く取り組む生徒
		4 自分を振り返り、感想文や生活記録を書く生徒
		5 (給食を、) 偏食せずよく食べる生徒
共に 生 き る 生 徒	他者を思いやることのできる生徒	1 ルールを守る生徒
		2 係活動や清掃で自分の責任を果たそうとする生徒
		3 みんな(友人、教師など)と協力し合う生徒
		4 周囲の人々の気持ちを考えたあいさつと言葉遣いができる生徒
		5 積極的にボランティア活動に参加し、活躍する生徒